

No. 1345

日本初演“ハムレット” —オールド・ビック劇団—

イギリスを代表するオールド・ビック劇団の一行が10月15日、成田空港に到着しました。

一行はトビー・ロバートソン監督らシェイクスピア劇のベテラン40人。日本初演の“ハムレット”は18日から開幕。東京・新宿区の新宿文化センターで大勢のファンを集めて行なわれました。

「トウビー・オア・ノット・トウビー……」ではじまる有名な長い独白など、よどみなく場内に流れます。
東京で7回公演され、このあと名古屋と大阪でも公演されます。

パリを描いて50年 —荻須高徳展—

1901年、愛知県で生まれ、東京美術学校卒業後、フランスに留学、佐伯祐三に案内され、パリの下町の建物を書き続けた荻須高徳さんの個展が、今名古屋市のオリエンタル中村栄本店で開かれています。今回は初めて渡仏した当初の作品から、最新作までおおよそ100点。心にしみ入るような情感と、感動に満ちた独自な美の世界が、ファンの魂を魅了しています。

高まるスポーツ熱

大都会東京にも本格的な秋が訪れました。このさわやかな季節にスポーツ熱は高まる一方。ローラースケートが今若者たちの間で静かなブームを呼んでいます。ビルの谷間でシーズンを前に一足早いアクロバットスキーショー。雪ならぬゴムのジャンプ台から次々と華麗な演技を披露。最近特にブームになっているのがテニス。今やテニス人口は百万をこえたと言われます。神宮外苑にはコートで練習できない人たちで一日中大混雑。相手が壁とは誰が思いついたのか、なかなかのもの一日に訪れる人は一人にもなるといいます。東京のあるデパートではこのほどアメリカのプロテニス選手、ジミー・コナーズを招いてスポーツ専門店をオープンさせました。前宣伝が功を奏してか初日から大変な人気です。地下3階から地上9階まですべてがスポーツに関するものでいわばスポーツのデパート。店内には40種目約80万点のスポーツ用品が列陳されています。8階は一周100mのトラックになっており。体力づくりから専門的な技術指導まで出来るようになっています。このデパートが象徴するようにスポーツ熱は高まる一方。80年代は国民総スポーツ時代が到来しそうだ。